

悪霊に憑かれた息子の解放

ルカ9:37-43a

2012, 2, 19

I 概要

序)①受難告知・山上の栄光②地上の現実③信仰とは?(イエス様とその教え)

- 1、父の訴え 37-40
- 2、イエス様の嘆きと解放 41-43
- 3、父の信仰 (マルコ9:21-29)
- 4、信仰とは?

適用)私たちの信仰はどうしたら現実で、具体的に働く信仰になるのでしょうか?

II 父の訴え

- 1、山上の栄光と地上の現実:働く信仰
 - 2、一人息子の悲惨:注視すべき2つ
 - 3、サタンの偽り:おし、つんぼ、けいれん
 - 4、信仰なき弟子:子をイエス様へ連れず
 - 5、現実逃避と議論(マルコ9:14-16)
- ⇒山上の霊的体験・地上の現実
 チャレンジ:栄光→悲惨→栄光
 成功と回復(癒し<解放)

III イエス様の嘆きと癒し

- 1、主の権威と賜物を行使する信仰のなさ
- 2、祈りに集中せず論争に巻き込まれ、子どもを放置(×霊的 ×具体的 →議論)
- 3、サタンのトリック(現象)に巻き込まれる
 ⇒福音を信ぜず、現象への恐れ
 (疑いの混った信仰と祈りの欠除、リスクを負わないチャレンジのない信仰)
 ⇒祈りと断食(マルコ9-29):導きと従順

IV 父の信仰(マルコ9:21-29)

- 1、疑いのある信仰:現実で無力 ヤコブ1:6
- 2、疑いから信仰へ:疑う自分を主に明け渡し、主の権威とみ言を本当とする信仰
- 3、サタンの最後のあがき(トリック):信仰したらかえって悪化?←レギオンと豚飼
 ⇒疑いから信仰への転換が重要!
 現象ではなく、あなたの信仰が問題
 神様はあなたの信仰に関心を持たれる

V 信仰とは

- 1、疑いから信仰へ:主の愛と力への信頼
- 2、無力から神様への集中:苦しむ息子(現実)をイエス様(栄光)へ連れて行くこと
- 3、恐れ(=疑い+無力)から信頼へ:祈りに集中し、神の導きへ⇒①癒しは必ず実現
 ②十字架のパラドックスへのチャレンジ
 ③問題はサタンとの対決と解放:神様の祝福(福音)を信じる信仰 ローマ8:28-39